認知症ケア支援VR

FACE DUO

User's Voice vol.42

社会福祉法人 敬友会



FACEDUO導入のきっかけ

地域包括ケアや地域連携を推進していくうえで、認知症とともに安心して暮らせる共生社会の実現は重要なテーマであり、そのためには**認知症を特別なものではなく、誰にとっても身近な課題として捉えてもらうことが必要**だと考えていました。また、その学びや気づきを地域へ還元し、より多くの方に認知症への理解を広げていきたいという思いもありました。そのような中、認知症の方の気持ちや置かれている状況を体験的に学ぶことができるコンテンツを探していたところ、インターネットで「認知症 VR」と検索したことをきっかけにFACEDUOを知りました。認知症に関する内容は言葉だけでは伝わりにくい側面がありますが、**FACEDUOは認知症のある方の視点や感情を体験的に理解できる**ため、自身の考えや目指す方向性とコンテンツのイメージが一致し、導入を検討するきっかけとなりました。

施設内研修 / 家族会 / イベントでの活用

管理者研修での活用	FACEDUOは約35名の管理者を対象とした研修で活用されました。研修では2D映像を参加者全員で共有しながら進行し、認知症のある方の視点や気持ちについて理解を深めました。 また、展示動画を視聴した参加者から家族会で活用したいとの要望があり、「自分の物を盗まれたと騒ぐ」「家に帰ろうとして外出する」といったコンテンツが家族向けの学習にも活用されることとなりました。
ご家族への活用	グループホーム入居者のご家族に対してFACEDUOを活用したところ、認知症のある方の感情や行動の背景に対する理解が深まりました。動画を通じて、不安や混乱といった感情がきっかけとなって行動が現れることを具体的に学ぶことができ、**ご家族からは「文字で説明を読むよりも映像で見ることで状況をイメージしやすく、理解しやすい」**との声が聞かれました。**認知症のある方の視点を体験的に学ぶことで、より深い共感や理解につながっています**。
イベントでの活用	地域の方々を招いたお祭りでは、VR展示を行い、参加者の関心喚起につながりました。動画の再生回数は111回に達し、多くの来場者が認知症やVR体験への興味を持つきっかけとなりました。VRに慣れる目的でレクリエーション要素を含むコンテンツを活用し、幅広い世代に認知症理解の入り口を提供できました。

実践を通じて見えてきたこと ～VRプログラムで理解向上～

活用を進める中で、2D（タブレット）映像による視聴でも認知症のある方の視点や感情の変化について十分な理解が得られる一方で、3D（VR）で体験した場合には、より没入感を持って本人の世界を疑似体験できるとの声も聞かれました。また、認知症ケア支援コンテンツに対する評価は、視聴者の立場や経験によって感じ方や工夫点の想起に違いがあり、学びになるという声が多数ありました。共通して「認知症のある方の気持ちや行動の背景が理解しやすくなった」という感想が多く、認知症理解を深めるツールとして高い有用性が感じられました。





地域イベント・啓発事業に活用しやすい

認知症ケア支援VR・フレイル予防支援・熱中症対策VRなど 20 を超える豊富なコンテンツ


認知症ケア支援VR


医療・介護職向け認知症ケア支援


フレイル予防支援VR


熱中症対策VR


レクリエーションVR

ORANGE INNOVATION PROJECT

FACE DUO



短期利用プラン

認知症イベントなどにご活用頂けるプランです

- FACEDUOのお好きなジャンルを1か月利用できるプランです。
- 1か月間制限なしで、選択されたプランのコンテンツをご利用頂けます。
- 初期費用は掛かりません（アカウント、VR機器レンタルを含む）。

90,000円/月（消費税抜き）



全国各地で
ご利用頂いています

▼詳細はこちら

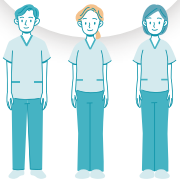
導入事例に繋がるQRコード

＼ こんなシーンでご利用頂けます ／

認知症
介護教室



介護専門職
研修



体験会
展示



レビー小体型認知症 認知症の人の世界

最新リリース! 症状体験がお薦めです

詳しくは公式サイトにて

faceduo 検索

販売 Otsuka　開発・製造 JOLLY GOOD!

2026年10月作成
FD2610005

FACEDUOは非医療機器です。